



川内小学校だより

ゆずり葉

第4号
令和元年6月19日
桐生市立川内小学校発行



水泳学習が始まりました！

先週は前半がとても涼しく(寒いくらいでした)感じたのに、後半の木曜日頃からは、日中の日差しが大変強くなり、絶好のプール日和になりました。…とは言っても、体が水に馴染んでいない子どもたちにとっては、水がとても冷たく感じたようです。これからはしばらくの期間、体育は天候を考慮しながらの水泳学習が中心となりますが、安全に十分留意しながら泳力や体力を高めていけるよう取り組んでまいります。



安全に登校、そして安全に登下校

本校の登校スタイルは「個々に学校に来る」というものです。学校によっては、朝、通学班で集団登校してくる学校もあります。それぞれどちらのスタイルにも良い点と難しい点があります。下校時は、いずれの学校も学年や学級によって「さようなら」をする下校時刻が違うために、通学班での下校スタイルは取れません。しかし、今の世の中、どんな危険な状況がいつ生じるか分からないので、子どもたちにはできるだけ同じ方面同士で、声を掛け合って複数下校をするように指導をしています。

先週の金曜日は年間に数回行う「一斉下校」を実施しました。この活動のねらいは、高学年がリーダーとなり、

- ①正しい通学路の確認、及び、自分一人では気付かない注意点のチェック、
- ②高学年が低学年の面倒を見ながら下校する状況の中、児童に交通規則を守る習慣を身に付けさせる、

などがあります。

川内は地域の見守り体制もあります。登校時や下校時には、PTAの旗振り担当さん、毎日ということではありませんが、交通指導員さん、主任児童委員さん、民生委員さん、婦人会の皆様方、駐在さん、その他地域の皆様方のたくさんの温かな目が子どもたちを見守ってくれています。大変ありがたいことです。

でも、最後に自分を守るのは自分自身です。これについて日々粘り強く子どもたちに働きかけながら、**【危険な状況にならない行動が取れる・危険から身を遠ざける・自分の身を守り抜ける】**という態度や能力を培っていきたいと考えます。





いざという時に備えて、

表側面の「安全に登校・下校」と関係することですが、ちょうど1年前に大阪でマグニチュード6.1という大きな地震があったことは、皆様の記憶にも残っていることと思われます。倒れたブロック塀の下敷きになり、小学生やお年寄りが犠牲になってしまったことも、全国的に報道されました。桐生市内の小中学校でも耐震調査を進める中、心配が予想されるブロック塀は耐震性の高いスチール製の塀と入れ替えられることとなり、川内小でもプールの周りから始まり、現在は校舎北側のブロック塀の入れ替え改修工事が行われているところです。

“引き渡し訓練へのご協力よろしくお願いします！”

一方、川内小は、今週の21日（金）に大きな地震があったことを想定して、避難訓練、及び、引き渡し訓練を行います。保護者の皆様方にもご理解をいただきながらの訓練となりますが、いつ発生するか分からない災害に備えた意識づくりと準備は大切と考えます。仕事を途中で切り上げながら来校される保護者の方々も多く、徒歩での迎えは大変とは思いますが、訓練の性質を汲み取りご協力いただきたいと思っております。よろしくお願いします。

季節感を感じながら

5年生が田植え活動を行いました。市内や近隣の田んぼを眺めていると、6月の中頃を過ぎるとほぼ田植えが終了した様子がうかがえますが、5月以降、田植えが盛んに行われてきました。実際に自分たちがこうした体験を通す中で、その活動に適した時期や方法、このお仕事に携わっている人々の思いにふれることができます。これは案外貴重な学びの場となります。



現代では、目に映るもの、味わうもの、地域の行事など、様々なものから季節を感じる機会が減ってきています。子どもたちの生活においても、以前に比べて外遊びが減り、冷暖房が整っている建物内で過ごすことが増えました。一方で、今は果物でも野菜でも魚でも、ほぼ1年中目にしたり食したりすることができます。地域では文化的・伝統的な行事が行われなくなり、身近な生活の中から季節を感じる事が難しくなりました。だからこそ、学校の活動ではこうした点に積極的に目を向け、効果的に取り入れ、教科等のねらいと組み合わせながら、体験的活動を増やしていくことが求められていくかもしれません。ご協力をお願いすることが出てきた際には、ぜひお力添えをお願いします。

【連絡】

前号でお知らせするつもりで抜けてしまいましたが、これまで図書館管理補助として子どもたちが、図書室の利用時にお世話になってきた宮崎裕子補助員さんが1学期途中ではありますが異動となり、相生中学校の教育活動支援員さんとしてお勤めいただくことになりました。子どもたちも慣れ親しんだお人なので誠に残念です。宮崎さんの後任として【田辺 富美江】さんが着任いたしました。直接、保護者の皆様さんとのかわりはないかと思いますが、ご承知お祈いします。子どもたちは、早速、かわりながら気持ちを通わせているようです。

記

<図書館管理補助員の入れ替わりについて> たなべ ふみえ
(前任) 宮崎 裕子 さん → (後任) 田辺 富美江 さん